

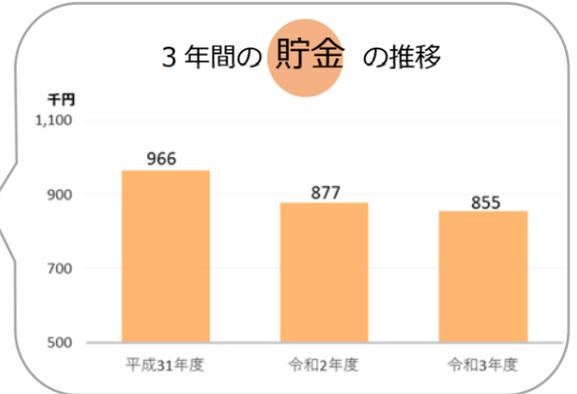


# 令和3年度 井まるわかり決算

市では、市民の方々に市の財政状況について、もっと知りたいと考えています。  
そこで、市の決算額を1/2,500にし、家計簿で表すことで、皆様の生活と比較できるよう工夫してみました。

## 市の会計を家計簿で表すと…

収入		支出	
給与 (市税・地方譲与税・その他交付金)	453万円	食費 (人件費)	128万円
公的機関からの助成金 (地方交付税・国県支出金)	347万円	医療費など (扶助費)	256万円
副業 (分担金・負担金・財産収入など)	26万円	ローン返済 (公債費)	72万円
前年の残金 (繰越金)	40万円	光熱水費・通信費 (物件費・補助費等)	275万円
貯金の引き出し (繰入金)	42万円	家や車の修理費 (維持補修費・普通建設事業費など)	85万円
その他 (寄付金・諸収入)	18万円	貯金や投資 (積立金・投資・出資金・貸付金)	58万円
ローンの借り入れ (市債)	74万円	親への仕送り (国民健康保険や後期高齢者医療への支援など)	69万円
<b>合計</b>	<b>1,000万円</b>	<b>合計</b>	<b>943万円</b>



### ～家計簿の考察～

今年の市の決算を家計簿で表すと、年収は1,000万円、支出は943万円となり、差引の57万円は次年度に使うこととなります。

- ✓ 収入面では「給与」の他に「公的機関からの助成金」により家計を成り立たせています。
- ✓ 支出面では「食費」「医療費」「光熱水費」などの生活に必要な経費が大きな割合を占めています。
- ✓ 今後は高齢化などにより医療費や親への仕送りの増加が見込まれることから、その他の支出を見直すなど、固定費を減らすために家計をやりくりする必要があります。

## 令和3年度に実施した主な事業 ※以下実額となります

### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

5億7,747万円

新型コロナウイルスワクチン接種に係る体制整備、及び新型コロナウイルスワクチン接種を実施しました。

### 市道維持修繕事業

3億7,426万円

交通量の増加や老朽化等による破損が著しい舗装、排水施設の修繕を実施し、道路機能を維持することで、交通の安全確保を図りました。

### 中学校施設改修等事業

1億4,893万円

老朽化した南山中学校体育館の大規模改修工事を実施しました。

### 都市公園等整備事業

2億7,701万円

1人当たりの公園緑地面積が不足している既存市街化区域における公園緑地の整備を進めました。

## 財政判断比率の推移 ～白井市の「財政健康カルテ」～

区分	白井市	国が定める基準	
	令和3年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	☺	☹	☹☹
連結実質赤字比率	—	12.94%	20.0%
実質公債費比率	—	17.94%	30.0%
将来負担比率	4.4%	25.0%	35.0%
	32.7%	350.0%	—

- ・実質公債費比率…市の実質的な公債費の負担の度合い
- ・将来負担比率…一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

## 教えて！なし坊



Q. 新型コロナウイルスは最近の市の決算にどのような影響を及ぼしているの？

市では、新型コロナウイルス感染症の対策・対応として約23億円を支出し、その多くは国からの交付金を活用している。また、税金についても市税全体では大きな影響もなく、これらのことから令和3年度の決算に与えた影響は極めて限定的だったといえるよ。

Q. 国や県からの交付金って増えないの？

国や県からの補助金等は、法令等に基づき、支出先が決められているものや、人口・産業構造などに基づき交付されるものがあるよ。これを増額するには歳出も併せて増額する必要があるなど、任意に増やすことは難しいんだ。

市では行政運営について、市民の方々に知っていただくため、「なるほど行政講座」を行っています。財政についての講座もありますので、さらに詳しく知りたい方はぜひご活用ください。

